



市長の 全力! まち取材

市長が市内のさまざまな場所を取材し、紹介するコーナーです。
市長が全力で市内を巡り、皆さんの声を聴き、キラリと輝く戸田の宝を発掘します。



第20回

今回伺ったのは

株式会社セルフネット

市民に寄り添ったITサポート事業

パソコンに関するあらゆるサポートやホームページ作成など、幅広い事業を行っている株式会社セルフネット。今回は、その中の1つであるITサポート事業についてのお話を伺いました。「戸田市のお客様からのさまざまな依頼に対して、まず私たちに何が出来るかを考え、お客様の立場に立ってご提案しています。基本的には『できません』という言葉は使いません」と語る山中社長。「依頼された仕事は全うする。『パソコンに関する総合病院ではなく、まち医者でありたい』というのが、私たちの意識していることです」と話してくれました。その話を聞いて市長は、「かゆいところに手が届くパソコンのまち医者が近くにあるのは、市民にとって、とても心強いですね」と感動した様子でした。



地域を支えるITサポート事業について、詳しくお話していただきました!



社長の山中哲学さんにパソコン操作を覚えてもらう様子

今後のビジョンは

身の丈に合ったお仕事を受けること

市民に寄り添ったサービスを提供している株式会社セルフネット。市長からの、「今後のビジョンはどのようなものですか」という質問に対して、山中社長は、「基本的な理念としては、コンパクトに、いい意味で身の丈に合ったお仕事を受けること。戸田市の中で、皆さんのために私たちが出来ることは何か、必要なものは何か、足りていないものがあれば私たちが提案できるものは何かということを考え、こちらから提案してお客様の要望に応えられるような仕事をしていきたいです」と熱く語ってくれました。

取材を終えて市長は

戸田市には、ホームページを開発していないなどITの導入が遅れている会社も多くあると伺いました。そういった会社の支援などを積極的に行っていくことで、戸田市の発展に貢献していただきたいと思います。山中社長が「パソコンのまち医者になりたい、中小企業などの味方になって、戸田市の役に立っていきたい」とおっしゃっていたのが非常に印象的でした。



株式会社セルフネット

平成9年12月に設立し今年で23年目を迎える会社。もともとは学習塾としてスタートし、現在は、お客様の業種やニーズに合わせたコンサルティング業務、ITサポートサービス事業、ホームページ作成と維持管理、パソコントラブルのサポート業務などを行っています。ITに関するさまざまな事業を行い、地域の人たちの「困った」に対応する、地域を支え、地域に愛されている企業です。

市長が市内の企業や事業所など、皆さんのところへ取材に行きます。
申し込みは政策秘書室まで(内線438)。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

monthly photo 今月のパチリ



今月は、パソコンを操作する市長の手元をパチリ。「ワードやエクセル、パワーポイントなどの基本的な操作はできますよ」という市長は、自身でさまざまな資料を作成しています。今回の取材で山中社長から指導していただき、パソコンの腕前がもう少し上達したかもしれません。



パラリンピック種目紹介：車いすラグビー

東京2020大会を身近に感じてもらうために、大会・競技に関する内容を紹介いたします。今回は、東京パラリンピック種目の、車いすラグビーをピックアップ!

問い合わせ 文化スポーツ課(内線339)

ポイント内での チーム編成が勝利の鍵!

車いすラグビーは、障害の程度によって選手ごとに0.5点~3.5点の持ち点が与えられており、1チーム合計8点以内で編成されます。1チーム4人で攻守を分担するので、戦術が試されます。

大迫力のタックルが見どころ!!

車いす競技の中で唯一タックルが認められています。コート内に衝突音が響き渡り、勢い余って車いすが転倒することもあるほどで、試合の様子は迫力満点です。

2月24日(休・月)にスポーツセンターで開催する「パラスポーツフェスタ」では、車いすラグビーを体験することができます。ぜひお越しください。



市内在住で日本代表アシスタントコーチの三阪洋行さん